

阿蘇カルデラの砂防 -三王谷川の土砂災害を防げ-

参加
無料



12/3 (日)
13:00 - 16:00

集合：南阿蘇村旧立野小学校
(南阿蘇村立野1596)

見学地：三王谷川流域 (南阿蘇村長野)

対象：どなたでも

共催：熊本大学・国土交通省阿蘇砂防事務所・
南阿蘇村・熊本地方気象台・阿蘇青少年交流の家

協力：八千代エンジニアリング (株)

話題提供 国土交通省阿蘇砂防事務所
調査課

2016年熊本地震では、阿蘇カルデラの急峻な外輪山だけではなく、中央火口丘群のなだらかな斜面でも数多くの崩壊が発生しました。なかでも、小烏帽子岳付近で崩壊した土砂は三王谷川(山王谷川)を流れ下り、すそ野の集落を襲いました。さらに、その後の降雨によって、不安定な土砂は土石流となり被害が拡大しました。このような被害の背景には、火山からなる地質と地形が大きな要因であることがわかっていました。今後の災害を防ぐ対策の一つとして、現在、三王谷川をはじめとする阿蘇カルデラの谷や河川では砂防堰堤(えんてい)の建設がすすめられています。今回は、今も残る熊本地震の痕跡と、対策工事現場の見学から火山地域での土砂災害対策について考えます。



いまでも山肌に残る熊本地震の痕跡と実施中の砂防事業

お申込み・お問い合わせ先

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
減災型社会システム部門

下記 Web ページか下の二次元コードからお申込み下さい。
<https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/disaster/>
お電話の場合は 096-342-3489 (平日 9:00-16:00)
締切り 12月1日 12:00 (ただし定員に達し次第締め切ります)

定員30名

お早めに!



くまもとサイエンスカフェとは?

お茶を飲みながらゆったりとした対話形式で、熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立て頂くことを目的とした取り組みです。

🔍 熊大 減災センター ×

サイエンスカフェ年間スケジュールなど詳細はHPをご覧ください